

1

January
2026
No.414

TOPIC

新年のあいさつ

話題の広場

- ◆「花いっぱい運動」終了式
- ◆山江村「鎮山親水」植樹祭
- ◆球磨川リバイバルトレイル
- ◆事業承継連携支援に関する協定締結式

教育NOW

- ◆令和7年度中学生議会
- ◆海幸・山幸交流会プロジェクト2025

広報 やまえ

YAMAE Village
Public Relation Magazine

～鎮山親水～
山江村復興
ポータルサイト



大きく動き、挑戦が実を結ぶ年に

村民の皆様、明けましておめでとうございます。それぞれ新鮮で健康な新春を迎えられることと心よりお慶び申し上げます。昨年中は大変お世話になりました。

本年もどうぞ昨年同様のご支援ご協力をよろしくお願いします。

2025年を振り返って

復旧復興に力を注いだ1年でした。ここ数年間、令和2年7月豪雨災害の復旧を第一の目標にしながら事業に取り組んできました。一昨年の6月に仮設住宅の入居者の方が全て帰られたという事で一段落しました。万江川における橋の架け替えや、県道のやり直しが随分残ってましたが、そちらも今年度で終わります。

ただ復旧と同時に、災害以前の状態に戻りたいと、それ以上にこの村を活性化しなくてはいけないという思いがありましたので、諸々の取り組みをしてきました。

その一つとして、復興のシンボルとして、道の駅である、「栗の駅」の構想や基本計画を作り、建設設計を行いました。令和6年3月にG1に登録されたやまえ栗を活用して、

さらに産業を活性化させ、にぎわいを作り、将来的に移住定住につながるような人を呼び込むような施設を作っていきたいと思えます。

また山江村には丸岡公園や山田大王神社、高寺院、山田城跡があります。それから清流万江川を中心とした山紫水明などたくさん名の所、温泉センターや淡島神社などもあります。また豪雨災害で被災しましたが、尾崎崎のキャンプ施設もあります。それらを復興させて、さらに山江村の活性化を図ってきたいです。

特に淡島の田んぼが相当土砂がたまって被害を受けておりました。田んぼとして復旧するというのが大原則なのですが、その土地の所有者に聞くと、もう後継者もいないから、「村の方で買ってくれないか」というような話がありましたので、県道より川側は県に遊水池として購入してもらって、大雨が降った時は、水がたまって水害を軽減するために使用する。そして山側は万江地区を活性化するための親水公園の拠点にすることについて検討を行なってきた年でした。

2026年に実施する

重点施策

栗の駅的设计が終わり、令和8年には建設が始まります。そして、令和9年の春には山江村の活性化の拠点となる施設として栗の駅が出来るようになります。

また、淡島の被害地に熊本県による遊水池の設置と、村による万江地区活性化に向けた万江川親水公園の建設についても協議が始まります。また、尾崎崎については、人吉からもインターからも近い、癒しの空間が広がっている地域です。ただ、当地区は多大な被害を受けていたもので、復旧におよそ10億円以上の予算を費やしていますが、その復旧事

業も終わりましたので、その先にあるキャンプ場の施設の再建やヤマメ関連の山紫水明な景勝地としての産業の活性化を図っていければと考えています。

また、丸岡公園についてはロアッソジュニアが毎週のように練習していますが、保護者からは「少年サッカー場にナイター施設をつけてほしい」という要望がありました。実は、ナイター施設についてはまだ完全に揃っていないわけではない



山江村長 内山 慶治

ですが、有志の方の寄付などもあって、施設の充実が進んでいるところ
です。

その整備に合わせて、令和6年事業で公園に新しい施設として、少年サッカーの子どもたちが使えるように、仮設住宅を利用したクラブハウスを設置しております。

あとはサッカー場として人工芝を張り、九州管内各地から来られるような少年サッカーの聖地として、公園を充実させたいという想いがあります。

その他、村の施設としては村営住宅があります。昭和50年前後に建てた住宅は、耐用年数を超過し老朽化しており、また長屋造なので払い下げもできない住宅となるため、新たに新寺の下住宅20戸、林田団地20戸の合計40戸の村営住宅整備を検討しております。建設用地については、災害リスクや入居者のご意見を踏まえ、現入居者の生活環境が大きく変わることが無いよう、近隣でもある役場周辺に用地を求める計画とし、今後、具体的な用地交渉を進めてまいります。こちらも大事業となりますので、年次計画を立てて進めていきたいと思っています。

山江村の福祉対策

山江村の高齢化率は38%を超えています。人吉市に比べると若い

ですが、山間部に行くほど高齢者率が高くなります。そういった事情の中、高齢者をはじめとする方々の健康を守っていくということで、メディカルフィットネス事業として黎明館を運動施設にする取り組みを始めます。

ICT機器を活用しながら、できるだけ介護・要介護になる方が増えないように、健康で長生きできるような高齢者支援をしていきたいと考えているところです。

人づくりは事業の要

人づくりは重要な施策として今までずっと取り組んできました。山江村未来塾100人委員会を平成28年にスタートさせ、令和6年には、山江村未来づくり協議会（農村RMO）を設立しました。未来づくり協議会では、農用地保全、地域資源活用、生活支援の3つの部会に分かれ、様々な提案や実践活動に取り組みしております。栗の駅は、その農村RMOの活動の拠点として建設しますので、本施設を活用しながら地域運営活動を進めていただければと思います。

例えば、100人委員会が母体であります観光交流促進協議会を中心に、大王神社前広場では夜市が開催されました。さらに、フットパスや栗拾い体験ツアーも企画され、山

江村に「来て、見て、楽しむ」多様なメニューを実践されておられます。このような、地域づくりに取り組みたい、頑張りたい、山江村が大好きだという方々の活動環境を栗の駅で整え、山江村を楽しみたいと来村いただく方を増やしたいと思います。

ICT教育から次のステップへ

小中学校では、ICT教育を随分進めてきました。山江村のICT教育を学びたいという教師の方々が、毎年、熊本県内外のみならず、全国から多い時は300人ぐらい来られたこともありました。今でも200人ほど来られています。全国的にICT教育が随分広がってきました。

山江村では、ICT教育からさらに一歩出て、AIを活用した語学教育にも力を入れています。英検取得率60%（英検3級以上の取得を中3卒業までに目指す）を山江村での目標にしていますが、実は3年前は取得率80%だったんです。（熊本県の目標40%、全国が60%）

熊本県の教育委員会から「山江村は本当に公立学校ですか、私立学校みたいですね！」と言われるぐらいでした。

英語で会話ができる教育にしたいですね。

シンガポール研修も行っており、そういった取り組みの継続が大事です。教育は子供に対する投資ですから、将来グローバルに活躍できる人材育成に取り組んでいきたいですね。

村民の皆様へ

新年の抱負やメッセージ

今年は午年です。午年は物事が大きく動き出す。そして色々な挑戦が実を結ぶというようなパワフルな年だと言われています。山江村も色々な事業が始まりますので、大きく動き、また挑戦が実を結ぶような年にしたいと思っています。

本年も皆様方の更なるご支援、ご協力をよろしくお願いしたいと思います。ただ、一つ一つ確実にやっていくということがリスクを減らすということになりますので、しっかりとじっくり腰を据えて、村民の皆様方と目線を一緒にしながら頑張っていきたいので、よろしくお願ひします。

最後に、皆様方には、今年1年が、本当に健康で幸多き年になりますよう、心からお祈りを申し上げます。

“花いっぱい運動”終了式

教育委員会では、人権教育推進事業として、村内小学校の協力のもと、毎年「花いっぱい運動」を実施しています。

この運動は、児童が協力して花を育てることを通じ、生命の尊さを実感する中で、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的に行っているものです。

5月の開始式では、万江小学校がサルビア、ケイトウ、ひまわり、マリーゴールド、山田小学校がジニア、ひまわり、マリーゴールド、フィオーレボールの花の種を撒き、きれいな花を咲かせようと心を込めてお世話してきました。

今回の終了式では児童の感想発表や人権に関する絵本の読み聞かせの後、運動場に移動し、大事に育てた花の種を環境に配慮した風船につけ、一斉に大空へ飛ばしました。子どもたちは上空を舞いながら山を越えていく色とりどりの風船に歓声を送っていました。



山田小学校



万江小学校

植樹祭で林業の魅力にふれる

12月6日に山江村「鎮山親水」植樹祭を開催しました。

この植樹祭は、令和2年7月豪雨災害により被災した球磨川流域部のそれぞれの課題を共有・解決するために開催したもので、村内小学校児童、八代市の金剛小学校児童、熊本県立南陵高校生徒、八代市教育委員会、伸和コントロールズ株式会社など総勢180名近くが参加しました。

参加者たちは、山田新層地区の村有林にクヌギ・センダン1,400本を植樹。児童たちは斜面に苦戦しながらも指導者から手ほどきを受け、1本ずつ丁寧に植えていました。

また、植樹をした村有林は、伸和コントロールズ株式会社と協働で「しんの森」として森づくりを進めており、高遠小彼岸桜と大村桜を記念植樹しました。その後交流会を行い、南陵高校生徒の指導を受けながら村内児童と金剛小学



校児童が木工品(プランター)を製作。一日を通して、木材や林業の魅力に触れる良い機会となりました。

地元選手も力走！ 球磨川リバイバルトレイル

「令和2年7月豪雨災害の復興支援」と「球磨川流域の自然のすばらしさを全国へ伝える」ことを掲げ、球磨川リバイバルトレイルを開催しました。

4回目となった本大会は、11月15日、16日で行われ、369名の選手がエントリー。山江村を含む1市4村(八代市、水上村、五木村、山江村、球磨村)で構成する「球磨川コース169km」と「川辺川コース102km」の2コースで競技が行われ、選手たちは上位入賞や完走など、それぞれの目標を掲げ、フィニッシュ地点の八代市を目指しました。

教育委員会では、屋形多目的集会施設と万江阿蘇神社に休憩所を設置し、山江村で採れた産物、食材を使った「鶏汁、新米おにぎり、栗まんじゅう」などを提供しました。



また山江村からは川辺川コースに岩本正弘さん(11区)、球磨川コースに村内 裕宜さん(9区)が出場され、力強い足取りで球磨川源流から河口までの過酷なコースを見事完走されました。

みんなで楽しく！スローエアロビック

11月27日、山江村体育館にて「スローエアロビック」を開催しました。イベントには、認知症サポーター養成講座を受講した山田小の4年生をはじめ、最高齢は99歳まで、幅広い世代の村民が参加しました。

講師には「体操のお兄さん」として全国で活躍されている天野勝弘さんをお迎えし、音楽に合わせて無理なく体を動かすスローエアロビックを指導していただきました。会場からは、自然と笑顔や掛け声が生まれ、世代を超えて交流を楽しむ姿が見られました。

「また開催してほしい」「体を動かすきっかけになった」といった参加者の喜びの声が多く寄せられました。今後も、村



民の皆さんが健康で元気に過ごせる取り組みを推進していきます。

多良木町長 石井淳一氏が講演

11月26日、山江村農村環境改善センターで第12回復興むらづくりフォーラムが開催されました。水害から5年が経過し、村民の方々を含めた地域コミュニティを再構築する一環として開催され、50名が参加しました。

多良木町長の石井淳一氏を講師に迎え「未来は今にある」という演題で講演が行われました。若手記者時代に最初に担当した山江村に対し、温かく受け入れてくれたことへの深い感謝が述べられ、「断りたくても断れないぐらいの恩」を受けているため、恩返しをしたいと考えていると語られました。

講演では、山江村の持つ「温かさ(人情の深さ)」や、「人を引きつける力」といった魅力が強調され、自治体価値を上げるビジョンやケーブルテレビの住民ディレクターなどの先駆的な取り組みを、現在のYouTubeやInstagramのような



感性を持っていたと高く評価されました。

質疑応答では、山江の強みと多良木の強みを活かした連携を模索し、人吉・球磨地域を盛り上げていくために協力していきたいと回答され、山江村との縁を続けていきたいと決意を述べられました。このフォーラムは地域の絆を深め、未来への希望を感じさせる貴重な機会となりました。

子どもの成長を支える食事と栄養のおはなし

11月27日、山江村地域保健委員会では、管理栄養士の芝貴和子先生を講師に「子どもの幸せを支える栄養のおはなし」と題した講演会が開催されました。

子どもにとっての食事とは身体や心を支える土台づくりのために必要なものであり、特に心の成長にはタンパク質やビタミン・鉄・亜鉛などたくさんの栄養素が必要であること。

また、それぞれの栄養素の働きや、栄養素が足りない時のサイン、子どもと美味しく食事を楽しむためのポイント、普段の食事にちょい足しできる食材の紹介などを分かりやすく話されました。

村内外から多数の参加があり、参加者からは「少しでも多く栄養素が摂れるよう料理にちょい足ししたい！」などの



感想が聞かれ、子どもたちの健康な未来のために、日々の食卓を楽しみながら、バランスのよい食事を心がけていくことの重要性が感じられる講演会となりました。

山江村民ゴルフで健康と親睦を

11月30日、山江村体育協会ゴルフ部主催による第3回山江村民ゴルフがチェリーゴルフ人吉コースにて開催されました。

本大会は、ゴルフという競技を通じて、村民の健康と親睦を図ることと、競技力向上を目的に開催されました。

村外の山江村出身者の参加もあるなど、それぞれの組で親睦を図り、大盛況のうちに幕を閉じました。表彰式では、村内の協賛企業のご協力により、多彩な景品が用意され、本大会は一層の盛り上がりを見せました。結果及び協賛企業・個人は、下記のとおりです。

※()内の数字はNET/GROSS

優勝 宮原茂輝(70.4/92) **準優勝** 勝原大輔(70.6/79)

3位 簗田竜也(71.2/100)

④中村伸次(72.6/81) ⑤村松幸弘(73.0/103)、

⑥田山浩二(73.6/82) ⑦木下保成(74.0/98)



⑧東栄治(75.2/98) ⑨戸田美穂(75.6/102)

⑩平山辰也(89/75.8)

【協賛企業】(株)中央設備、(有)山本建設、三宅建設(株)、鷹乃産業(有)、(株)大和冷機、(有)やまえ堂、勝山農園、チェリーゴルフ人吉コース ※順不同、敬称略

商工会等と事業承継支援へ連携協定を締結！

11月25日、山江村は村内の事業承継問題を解決するため、関係する4つの機関と「山江村事業承継連携支援に関する協定」を締結しました。

この協定は山江村、山江村商工会、熊本県商工会連合会、株式会社日本政策金融公庫八代支店の4者が連携し、村内の中小企業者が抱える事業承継の課題に対し、きめ細やかな支援を実施するものです。

村長は、山江村の現状に触れ、事業承継は商工だけでなく、農業や林業も含めた共通の課題であるとし、今回の協定を機に他産業の課題解決にも繋げていきたいと期待を寄せました。また、商工会会長は、会員の高齢化が進み承継が喫緊の課題であることから、連携した支援を通じて「明るい山



江村」に繋がることを強く願うと述べました。

今回の連携により、後継者不足に悩む事業者をしっかりとサポートし、地域の事業という大切な資源を守り、村の持続的な発展を目指します。

万江川大規模特定砂防事業要望活動

11月19日、熊本県が取り組む万江川大規模特定砂防事業(土砂・洪水氾濫対策)に対して、山江村と熊本県が国土交通大臣、国会議員及び国土交通省関係者へ要望活動を行いました。

当該事業は令和2年7月豪雨災害を機に、球磨川水系緑の流域治水プロジェクトの一環として、山江村内を流れる万江川において、県が事業主体となり砂防事業、河川事業、治山事業が連携した全国初の大規模特定砂防事業となります。

今回、対策事業への感謝の意を表するとともに、継続的な早期完了に向けての要望及び意見交換を行いました。



金子国土交通大臣へ要望書提出

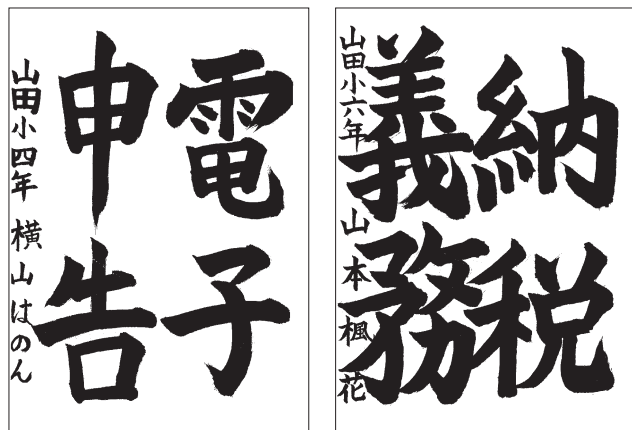


国土交通省 水管理・国土保全局 國友砂防部長へ要望書提出

3名が見事入賞 税の表彰

12月16日、令和7年度人吉球磨地区租税教育推進協議会主催の「令和7年度の『税に関する作品』」の入賞者表彰を行いました。

生徒児童が税について関心をもち、正しい知識と理解を深めてもらうため、当協議会が募集。管内応募総数1,880点の中から選ばれた、本村の児童生徒3名に表彰状の授与を行いました。



写真前列から、山本さん、横山さん、川内さん

【習字の部】

○人吉税務署長賞
山田小学校6年 やまもと ふう 山本 楓花 さん 題「納税義務」

○山江村長賞
山田小学校4年 よこやま はのん 横山 遥音 さん 題「電子申告」

【作文の部】

○山江村長賞
山江中学校1年 かわうち ももか 川内 李華 さん 題「身近な税金」

身近な税金
山江村立山江中学校 川内 李華

『私たちに身近な税』と言われると、消費税と答えがちかもしれませんが、私も最初は、消費税が一番身近だと思っていました。

小学生の時に受けた社会の授業で、学校で使っているイスや机も税金によって成り立っているということが分かりました。また、その税金は、私たちのお母さんや、お父さんが払っている所得税や、住民税、固定資産税などによって成り立っているということも学びました。

私の住んでいる山江村の小・中学校では、必ず一人に一台ずつノートパソコンが配られ、給食費がないので、給食をただで食べることが出来ます。しかしその二つは、私が小学一年生から当たり前にあったので、私たちは恵まれているということに気づいていませんでした。だから、いとこ達が給食費というものを払っていると聞いた時は、とてもおどろきました。

そして、詳しく知ることが出来たので、お母さんに、なんで私たちは、給食費を払ってなくて、いとこは払わないといけないのか聞くと、私たちの給食費は、税金によってまかなわれていると教えてくれました。もっともっと詳しく知りたくなったので、家のタブレットで給食費がたどの学校はどのくらいあるのか調べてみました。すると、給食費をただにすることを、「給食費無償化」と言い、その取り組みが進んでいる学校は、全国で約三割と、半分にも届いていないということが分かりました。

また、山江村の中学生は、英語検定で三級を取り、審査に合格すると、語学研修で、シンガポールに行くことが出来るそうです。そのお金も税金が使われている、すごいなと思います。

このように、税金は皆を豊かにしたり、生活を豊かにさせたりします。しかし、税金を納めなかったり、税金がなくなってしまうと今の豊かな暮らしもできなくなり、学校に行けなくなる子供が出てきてしまうかもしれません。だから、これからの未来、豊かで安全な暮らしを続けるためにも、税金をしっかり納めていきたいです。

やまえのほとけ展

10月24日から12月14日の期間、企画展「やまえのカミさん、ホトケさん展～やまえのほとけ展2025～」を開催し、212名の方が来館されました。

今回は「神仏習合」「庚申信仰」「伊勢信仰」などに焦点を当て、村内に坐(ざ)する「カミさん、ホトケさん」と、特別展示として「田の神さあ」に集まっていたいただき、合計約40点を展示しました。

普段はなかなかお目にかかれない銅造十一面観音菩薩坐像懸仏や三途の川の番人の尊衣婆さま、宇宙のように広大な空間に「知恵」と「記憶」を持ち、村内に唯一現存する木造虚空蔵菩薩さまなどを間近で拝観された方々から「よく残っていましたね」「お会いできてよかったです」との感想をいただきました。

涅槃図の掛軸を見た小学生は「沢山の人や動物が集まっ



涅槃図を拝観する様子

ている」「なぜ悲しそうなのか」とお釈迦様が亡くなる瞬間を描かれた絵をしっかりと観察する様子が見られました。

災害時における人権を考える

教育委員会では、様々な人権課題に対する理解と認識を深め、人権尊重の精神の涵養を図ることを目的に役場の全職員を対象とした人権研修会を毎年開催しています。

今回は「災害と人権」をテーマに行いました。非常事態に人権など考えている場合ではないと思われがちですが、被災するとすべての人が心に余裕がなくなり、そのストレスが弱者に向かう傾向にあります。決して「非常時だから仕方ない」で済まされません。熊本地震においても直接死は50人、災害関連死は認定されただけでも218人と4倍以上です。被災時には避難所運営側も忙殺されて、普段できることも気が回らなくなくなります。そこで発せられた言葉は、辛い被災体験とともにずっと心に、残り引きずってしまうこともあります。

研修では配慮があれば救われたかもしれない、という過去の事例を参考にし、避難所運営カードを利用して「できるこ



と」を考えました。いつどこで被災するかわからないので、どこにいても使えるツールを知り、日々アップデートされる情報にも気を付けることを確認しました。

職員からは「改めて災害時の動き方や対応など考えさせられた」「もっと対策などを知りたい」などの声がありました。

第54回山江村新春駅伝大会

【各区間の通過予定時刻】

区間	コース	通過予定時刻	備考
1区	山江村役場	10時00分	小学生
2区	第7区 淵田 氏宅前	10時03分	
3区	東浦公民館前	10時09分	
4区	小山田ゲートボール場前	10時14分	
5区	西川内橋先	10時20分	
6区	西川内公民館前	10時25分	
7区	山田大王神社前	10時30分	40歳以上
8区	山田井出口	10時36分	女子
9区	合戦の峰(マッハ車検看板前)	10時40分	
フィニッシュ	山江村役場	10時47分	

令和8年1月25日(日)10時スタート!
第54回山江村新春駅伝大会を山田コースで開催します。各地区から選手が力走いたしますので、村民の皆さんの応援をぜひお願いいたします。



問合せ
教育委員会 ☎(23) 3604

未来づくり直売所オープンしました!



【場所】山江村役場 企画調整課前
【営業時間】平日9時～13時
【店休日】土・日・祝日、年末年始(12/27～1/6)
◎年始は1月7日(水)から営業します。



新鮮野菜



パン



ドリンク



ぜひお立ち寄りください!
お待ちしております!!

問合せ 山江村未来づくり協議会 事務局 ☎ 080-8574-4555

「令和7年度 中学生議会」を開催しました

11月27日、山江村議会議場において「令和7年度 中学生議会」が山江中学校主催により開催されました。

当日は、山江中学校1年生から3年生までの全校生徒が参加し、議長1名、議員11名が議場に登壇。傍聴席には40名が着席し、その他の生徒は農村環境改善センター2階よりオンラインで議会の様子を視聴しました。

今年度の中学生議会では、生徒の皆さんが総合的な学習の時間で積み重ねてきた学びを生かし、「山江村のミライのために何ができるか」をテーマに、地域課題の発見から提案まで主体的に取り組んできた成果が発表されました。11名の登壇者からは、「漢字検定補助の要望」「山田川の利活用」「栗の駅の日曜市開催」「駄菓子屋併設」「特産品を使ったアイスクリーム製造設備の設置」「丸岡公園・中央グラウンド再整備」「山江村発ラーメンの開発について」など、多岐にわたり、日常の生活に寄り添ったものから、将来の産業を見据えたものまで、地域の未来を真剣に考えた内容が質問されました。

今年度のミライ学習は、村からの補助金を活用し、「提案するだけでなく、自ら実践し、挑戦して動

いていく」ことを重視して進められてきました。内山村長からは、「この活動を通して山江村をもっと好きになってほしい。中学生の皆さんの動きが、これからの山江村を大きく変えるかもしれません。この取り組みをぜひ引き継いでほしい。」との激励がありました。

議場で堂々と意見を述べる姿や、仲間と協力して課題に向き合う姿には、大変頼もしさを感じました。生徒の皆さんの前向きな姿勢こそが、山江村の未来をつくる大きな力になると確信しています。

今回の中学生議会が、生徒の皆さんにとって『やって良かった!』と心から思える経験となり、これからの学びや地域づくりに生かされることを期待しています。



「海幸・山幸交流プロジェクト2025」金剛小との交流事業開催

12月6日に実施された「令和7年度鎮山親水植樹祭」に引き続き、午後からは「海幸・山幸交流プロジェクト2025」の一環として八代市立金剛小との交流事業を開催しました。

村有林で植樹祭が行われた後、会場を体育館に移し、南稜高校の生徒が講師役となって木工教室を実施しました。開始にあたり、森林の保水力や土砂災害の予防、木の循環と木育の意義に触れた「山の大切さ」のお話がありました。

参加した山田小5年生・万江小4・5・6年生・金剛小5年生が入り混じる混成グループに南稜高校生が1人ずつ入り優しく指導。児童は高校生によって切断された板材を使用し、くぎ打ち、やすり掛けで面取りをし、一人ひとつのプランターカバーを完成させました。板面には三つの小学校の校章、山江村の村章、八代市の市章に加え、南稜高校の校章も焼き付

けてあり、地域と学校のつながりを象徴する“プレミア感”ある記念品になりました。

ものづくりを通して、子どもたちは他校の児童との交流とともに、山や森林の価値への理解を一層深めました。



火災シーズンに備えよう

火災シーズンを迎えるにあたり、火災の発生を防ぐこと、そして万が一発生してしまった場合の被害を最小限に抑えるための対策が重要です。特に冬から春にかけては林野火災を含め火災が多くなる傾向にあります。

昨年11月に発生した大分県大分市の大規模火災においては、飛び火による広範囲の延焼が見られ、約180棟の住宅への被害、さらに林野に延焼拡大しました。また、昨年2月に発生した岩手県大船渡市林野火災においても、飛び火による広範囲の延焼が見られ、同時多発的に住宅への被害が発生しました。

地域によって差はありますが、日本では冬から春(1月から5月)にかけて火災が多く発生する傾向があります。特に空気が乾燥し、風が強い日には火災が広がりやすいので注意が必要です。この時期は暖房器具の使用が増えるため、住宅火災のリスクも高まります。

火災を防ぐための習慣

日頃から以下の4つの習慣を心がけることで、火災の発生リスクを低減できます。

- ・ **寝たばこはしない:**寝たばこは非常に危険です。絶対にやめましょう。
- ・ **ストーブ周りの整理:**ストーブの周囲には燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・ **調理中の火の管理:**コンロを使用している際は、その場を離れないようにしましょう。
- ・ **コンセントの清掃と管理:**コンセントにたまったほこりの清掃をして、不要なプラグは抜くようにしましょう。たこ足配線も火災の原因となることがあります。

林野火災への注意

林野火災も冬から春にかけて多く発生します。これは、枯れ葉が積もって燃えやすい状態であること、風が強いこと、そして空気が乾燥していることなどが複合的に影響するためです。タバコの不始末や農作業での火の取り扱いには特に注意し、山に入る際には火の使用を控えるなど、細心の注意を払いましょう。

万が一に備える対策

火災の発生を完全に防ぐことは難しいため、いざという時の対策も非常に重要です。

- ・ **住宅用火災警報器の設置:**寝室や階段上部への設置が義務付けられています。定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。
- ・ **消火器の設置:**初期消火に有効な住宅用消火器の設置を検討し、使い方を確認しておきましょう。
- ・ **防災品の活用:**寝具、衣類、カーテンなどには防災製品を選ぶと火災の拡大を抑えることができます。
- ・ **高齢者や避難困難者の安全確保:**避難経路と避難方法を確保し、地域での協力体制をつくることも大切です。
- ・ **感震ブレーカーの設置:**地震による「通電火災」を防ぐために、感震ブレーカーの設置や避難時にはブレーカーを落とすことが有効です。

問合せ 総務課 ☎(23)3111

水道管の凍結にご注意ください！

冬の寒さの厳しい時期をむかえ、気温が氷点下4℃以下になると、水道管や蛇口が凍結し、水道水が出ない、水道管が破裂するなどの事故が増えます。

凍結しやすい水道管

- ・ ボイラーや屋外の水栓柱など配管が屋外にむき出しになっている水道管
- ・ 北向きで日の当たらない場所にある水道管
- ・ 建物の高い場所にある水道管 ・ 風当たりが強い場所にある水道管

凍結防止策

- ・ 水道管に専用の保温材を巻く
- ・ 保温材がない場合は、厚手の布や毛布を巻いて上からビニールをかぶせる
- ・ 蛇口も同様に厚手の布や毛布をかけ、上からビニールをかぶせる
- ・ 蛇口から少量の水を出し、水道水の温度が下がらないようにする

※出した分の水道料金がかかるため、出しすぎにはご注意ください。

問合せ 建設課上下水道係 ☎(23)6449



対策①

少量の水を流し続ける
※出しすぎに注意



対策②

保温チューブやタオル
などで保温

関東地区丸岡会の参加者募集！

山江村では、熊本、関東、関西、中部東海及び福岡地区に山江村出身者の会「丸岡会」を結成して、遠く離れたふるさと山江村を想い、お互いの親睦を深めています。各地区で開催される丸岡会には、山江村からも参加して山江村の現況を報告し交流を深めつつ、特産品のPRや販売促進を行っております。

今回は、関東地区丸岡会が開催されますので、参加ご希望の方は役場までご連絡ください。

第11回関東地区丸岡会 【日程】 令和8年2月28日(土) 12時開会
【場所】 ホテルグランドアーク半蔵門 (東京都千代田区隼町1番1号)
【会費】 8,000円/1人
【参加費助成】 関東地区丸岡会に参加するための経費の1/2の額(上限25,000円)
【申込締切日】 令和8年1月19日(月)

問合せ 企画調整課 ☎(23)3112

まるおか号の利用方法

まるおか号とは、電話で予約していただくだけで、村内であればどこでも乗り降り可能。どなたでもご利用できる予約型の乗合バス(タクシー)です。ただし、人吉市内は停留所での乗降となります。

【予約方法】

1 まるおか号予約センター(電話0120-80-5066)へ

2 「名前、住所、電話番号、利用する便、乗車する場所、行先」を伝える。

※予約センター受付時間 8時～18時

※山田線は1時間前、万江線は2時間前、山江線は2時間前までに予約をお願いします。

※予約の変更、取り消しの際は、必ず、電話をお願いします。

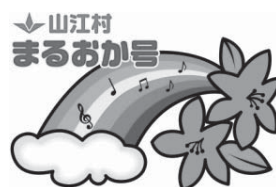
※人吉球磨管外からは、フリーダイヤルの利用ができません。0966-28-3554にお電話ください。

※時刻表は山江村ホームページでご覧いただけます。

3 予約時間に迎えに来た乗合バス(タクシー)に乗る

【運転免許証を自主返納された方へ】

運転免許証を自主返納され、「運転経歴証明書」を提示された65歳以上の方は、運賃が半額になります。ご不明な点はお問い合わせください。



問合せ 総務課 ☎(23)3111

令和8年2月からリチウムイオン電池等の回収を開始

リチウムイオン電池などの小型充電式電池は破損・変形により発火する危険性が高く、不適切なゴミ出しによる火災事故が全国で多発しています。

事故の未然防止のため、適切な方法での排出にご協力をお願いします。

【対象】小型充電式電池…充電して繰返し使用可能な電池

【出し方】

- 電池を使い切る。
- 端子部やケーブルの差込口に絶縁テープを貼る。
- 健康福祉課の窓口にて対面により回収を行います。

※詳しくは、全戸配布されるチラシをご覧ください。



←このマークが目安です



問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

人吉球磨クリーンプラザからのお知らせ

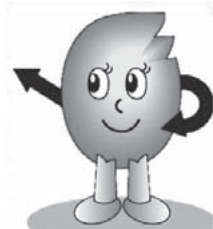
ごみ処理手数料改定

現行
(令和8年3月31日まで)
10kgあたり100円



改定後
(令和8年4月1日から)
10kgあたり150円

※10kg未満の搬入ごみについては、
10kgとして計算します。
※家庭から持ち込まれる資源ごみは
無料です。



[開場日] 毎週日曜日から金曜日まで
[開場時間] 8時30分から17時00分まで
[休場日] 毎週土曜日、12月31日～1月3日、祝日、振替休日

年末年始開場のご案内

年月	令和7年12月						令和8年1月					
日	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
開場・休場	開場	休場	開場			休場			開場			

※搬入受付時間8時30分から17時まで ※混雑を避けるため、分別の徹底にご協力をお願いします。

問合せ 人吉球磨広域行政組合 人吉球磨クリーンプラザ ☎(22)1414

栗関係補助金のお知らせ

山江村では農業振興と地域の活性化を図るため、村が推奨する特産物の栽培に積極的な方へ、予算の範囲内で補助金の交付を行っています。補助内容によっては申請期限等がありますので、ご理解の上ご活用ください。

補助金名:山江村特産物振興事業補助金

内容	対象経費等	補助率	申請方法
苗木購入補助	苗木購入経費	8/10以内	2月末までに申請
肥料購入補助	熊本くり有機特号 有機くり一発の購入経費	8/10以内 (上限2万円)	2月末までに申請
ドローン防除補助	ドローン防除に係る経費	5/10以内 (4,500円/10a)	例年4月～5月に申請
鳥獣被害対策施設整備	被害防止施設(電柵等)の 資材費	8/10以内 (補助上限20万円)	①要望書の提出 ②交付決定後着手 ※予算範囲に応じた事業決定
耕作放棄地再生及び防止	刈払、整地・作業路整備等 の経費	7/10以内	①要望書の提出 ②交付決定後着手 ※予算範囲に応じた事業決定



事業区分:果樹総合振興対策事業(くり・ゆず)

問合せ 産業振興課 ☎(23)3113

認知症サポーター養成講座

11月30日に、11区の下払自治会館で「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

講座では、認知症サポーターについて、DVDやパンフレット等を使用し説明を行いました。また、山江村の人口は減少し高齢化率は増加傾向にあること、認知症の方が増加する可能性が高いこと等についても話をしました。

講座後のアンケートでは「認知症の方に対しての接し方が分かった」「やさしい声掛けをしたい」「有意義な講座だった」などの意見がありました。

「認知症になっても住みやすい山江村」になるよう、たくさんの方に認知症についての正しい知識や関わり方を知ってもらいたいと思います。

認知症サポーターについて、「もっと知りたい」「講座をしてほしい」などありましたら、気軽に包括支援センターまでご連絡ください。



認知症や介護、高齢者虐待のことについて、いつでもご相談ください。

<平 日> 山江村地域包括支援センター
☎ (23) 2232

<夜間及び休日> 介護老人保健施設 つつじのさと
☎ (24) 9800

※夜間及び休日はつつじのさとに委託しています。
「地域包括支援センターへの電話です」と伝えてご相談ください。

第87回 10区サロン

10区のサロン活動で「健康王国」を実施しました。当地区での実施は初めてとのことで皆様楽しみにされていました。

「健康王国」とは、音楽コンテンツを利用した介護予防体操で、ラジオ体操をはじめ、上下肢のトレーニング・椅子に座ってできる体操・立って行う体操・脳トレ・カラオケなど色々なコンテンツを音楽に合わせて行うことが出来ます。

馴染みのある曲に合わせて無理なく身体を動かすことが出来るため、リズムよく楽しみながら体操が行えます。他のサロン活動でも取り入れられている人気のプログラムです。体操の途中には休息や水分補給の声掛けも行いながら無理なく実施しています。

歌うことが得意な方も苦手な方もみんなで声を出して歌い楽しむことができ、心も身体もリフレッシュできます。今回は数々の名曲とともに

に、楽しく歌いながら振付に合わせて身体を動かしました。皆さんも心と身体の健康維持に努めましょう。

地域包括支援センターではサロン活動・介護予防活動・ボランティア活動などを実施していますので、参加についてはお問い合わせください。



サロン
だより

問合せ 山江村地域包括支援センター ☎ (23) 2232

一年の計は元旦にあり！



「物事は最初が肝心で、一年の計画や目標は年の初めである元旦にしっかり立てるべきだ」という意味のことわざです。

私たちの健康は一日一日の生活の積み重ねでつくられます。新しい年の初めに健康を維持するための取り組みについて、1つだけ目標を立ててみませんか？

こんにちは
保健師です！

健康寿命を延ばす生活習慣のポイント!!

【食事】

規則正しく、
バランスよく食べよう
1日3食、栄養バ
ランスのよい食事を
こころがけましょう。



【運動】

1日プラス10分、
からだを動かす習慣をつけよう
からだを動かすことで肥満
や生活習慣病の予防、ストレ
ス解消やこころの病気を防ぐ
ことに繋がります。



【睡眠】

質のよい睡眠をこころがけよう
睡眠はからだところをリセットし、回
復させるためにも大切です。
睡眠不足や不規則な睡眠の
悪い循環は、集中力や免疫
力の低下につながります。



目標を決める時のポイント

★目的を明確にする(〇kg痩せたい!あの服を着たい!) ★無理のない範囲で、自分に合った方法

★具体的な行動目標を設定する(〇分以上歩く、野菜から食べる、体重を量る、血圧を測る)

今年のお正月は、9連休…

長期休暇明けは気分が落ち込み、無気力状態に陥りやすいといわれています。お正月休みの間もできるだけ生活リズムを崩さないことが大切です。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

国保からのお知らせ

今回は 高額療養費

医療費が高額になった場合に申請をすると、自己負担限度額(年齢や所得によって異なります。)を超えた分が高額療養費として支給されます。ただし、入院時の食事代や保険のきかない差額ベッド代などは高額療養費の支給対象外となります。

対象となる方には勧奨通知を送付しますので、通知が届いたら早めに申請しましょう。診療を受けた月の翌月1日から起算して2年を経過すると申請することができませんのでご注意ください。

【申請に必要なもの】

- 資格確認書
- マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード
と本人確認ができる書類
- 印鑑
- 世帯主名義の通帳
- 領収証 ※必ず提出ください。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

子育てサロンへのお誘い



あけましておめでとうございます。今年もどうぞ、よろしく
お願いいたします。みなさんが元気に子育てサロンに参加さ
れることを楽しみにしています。子どもの肌は皮脂の分泌
が少なく、敏感なので、肌荒れやあかぎれ、かゆみが起こり
やすいです。入浴後は親子で一緒に、しっかりとスキンケア
をしましょう。

日 時	毎週水曜日 10:00~11:30
場 所	山江村福祉保健センター「健康の駅」 ※7日のおはなし会は「えほんの森」で行います。
対象者	0歳~就学前までのお子様と保護者・妊婦の方
参加費	村内の方▷無料 村外の方▷200円
持ち物	飲み物・おむつ・着替え・バスタオル

※内容が変更になる場合があります。
※37.5℃以上ある方の入室は、お断りします。



1月の 活動予定

7日 おはなし会
14日 フォトパネル
21日 ポーセラーツ教室
28日 節分製作

※14日~28日は、準備のため申込み制。申込みはお早めをお願いします。
◎山江村のホームページにて
サロンでの活動や施設状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

国民健康保険医療費

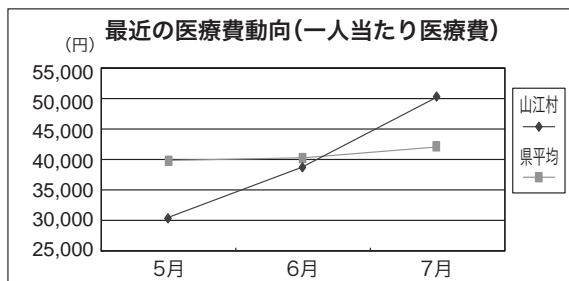
医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病気の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

■県内順位 11位/45市町村中(上位になるほど医療費が高い)

■一人当たり医療費 50,341円

県平均の1.19倍(県の平均42,221円)

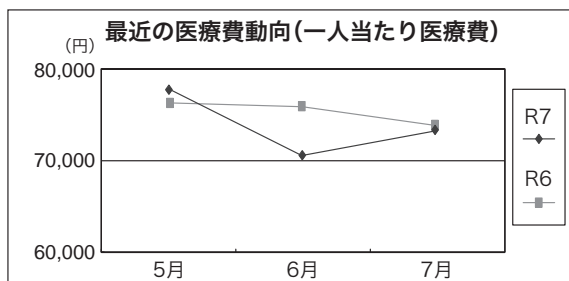


後期高齢者医療保険医療費

後期高齢者医療制度では、医療費総額(窓口負担額を除く)の1割相当を保険料からまかなうため医療費が増えると、後期高齢者医療保険料も高くなってしまいます。健康に配慮した生活を心がけるとともに、年に1回は健診の受診をお願いします。

■一人当たり医療費 73,318円(熊本県内)

前年同月の0.99倍(前年度同月 73,812円)



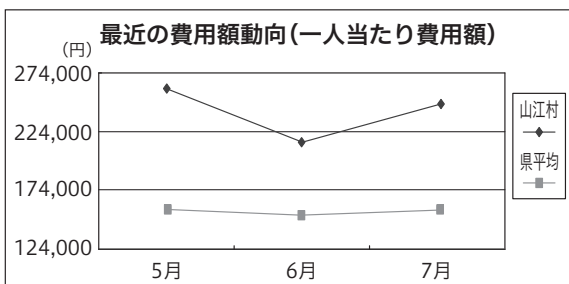
介護保険費用額

介護保険サービスにかかる費用額の23%は第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料でまかないます。1日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

■県内順位 1位/45市町村中(上位になるほど費用額が高い)

■一人当たり費用額 248,035円

県平均の1.57倍(県の平均158,148円)



休日在宅医当番表(令和8年1月)

【人吉市医師会】

月	日	休日在宅医	電話番号
1月	1	豊永耳鼻咽喉科医院	人吉市南泉田町 22-2031
	2	外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	3	ひとよし内科	人吉市七地町 24-1211
	4	ひとよし西村醫院	人吉市東間上町 32-8290
	11	人吉皮膚科医院	人吉市西間上町 22-6211
	12	人吉リハビリテーション病院	人吉市下新町 24-6111
	18	平井整形外科リハビリテーションクリニック	人吉市下城本町 24-8213
	25	外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221

【小児科】

月	日	休日在宅医	電話番号
1月	1	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
	2	公立多良木病院小児科	球磨郡多良木町 42-2560
	3	人吉医療センター小児科	人吉市老神町 22-2191
	4	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	11	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
	12	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	18	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	25	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005

【球磨郡医師会】

月	日	上球磨	中球磨
1月	1	犬童耳鼻咽喉科	緒方医院
	2	仁田畑クリニック	たかの眼科
	3	増田耳鼻咽喉科クリニック	犬童内科胃腸科医院
	4	東病院	岩井クリニック
	11	そのだ医院	権頭医院
	12	こんどう整形外科	高田内科医院
	18	犬童耳鼻咽喉科	
	25	宮原医院	酒瀬川内科

【球磨郡歯科医師会】

月	日	休日診療	電話番号
1月	4	やまさき歯科医院	43-2486

※受診時間 9時から17時まで

※変更になる場合がありますので、受診される方は医療機関へ確認をお願いします。

【救急病院】●球磨病院 人吉市上青井町 ☎(22)3121
●外山胃腸病院 人吉市南泉田町 ☎(22)3221
●愛生記念病院 人吉市南泉田町 ☎(22)6878

■問合せ 人吉市医師会 ☎(22)3065
球磨郡医師会 ☎(42)4797
健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

むし歯のなかったお友達

幼児歯科検診の結果、むし歯がなかった(要観察歯があったお子様・治療中・治療済みを除く)お子様です。歯みがき、仕上げ磨き、おやつの工夫など親子で頑張りました。

●3歳児歯科健診(R7.11.6)

大平 莉穂さん(裕一さん) 第4区
東 愛桜さん(光史郎さん) 第9区
簗田 伊織さん(竜也さん) 第8区
村山 立樹さん(功真さん) 第13区
村 湊佑さん(隆幸さん) 第10区

今回むし歯があったお子様は早めに治療をしましょう。

問合せ 健康福祉課 保健衛生係 ☎(24)1700

結婚を応援する 「まりっくまパスポート」 のご案内

県では、新婚夫婦や今後結婚予定のカップルを対象に「まりっくまパスポート」を交付しています。このパスポートを「結婚応援の店」に提示するとお得な特典・サービスを受けることができます。ぜひご登録ください。

☎ 熊本県子ども未来課
096(333)2225



↑ 詳細・申請は
こちらから

地域の農産物を活かした 商品づくりをサポート

フードバレーアグリビジネスセンターでは、県南地域等の農産物を活用した商品開発や事業者マッチング、原材料調達、衛生管理の支援などを行っています。「原料があるので、加工方法を教えてほしい」「原料の調達先を知りたい」「食品加工委託先を探している」などお気軽にご相談ください。相談・加工室利用に係る費用は無料(ただし、水分活性等の依頼分析は別途手数料が必要になります)。

☎ フードバレーアグリビジネスセンター0965(52)0500



くまもと
アグリ&フード

生活保護相談会

熊本県青年司法書士会および全国青年司法書士協議会は、市民の権利擁護のために活動する若手司法書士による団体であり、この活動の一環として生活保護に関する全国一斉の無料相談会を開催いたします。

【日時】1月25日(日)10時~16時

【相談電話番号】0120(052)088
(当日のみの専用番号)

※相談は無料、秘密は厳守します。

☎ 司法書士 096(247)6571

専門家とこころの相談 ができます(秘密厳守)

「気分が落ち込む、意欲がわかない、イライラすることが多くなった、眠れない、人と会うのがおっくう」など、心の不調でお困りの方や家族の方はお気軽にご相談ください。精神科医師が直接相談を受けます。

【方法】

①健康福祉課へ「こころの相談のことで電話しました」と伝えてください。

③相談される方と精神科医師との日程調整をして相談日を決めます。

【場所】福祉保健センター健康の駅(来ることが困難な場合はご自宅に訪問することもできます)

☎ 健康福祉課(23)3978

特定感染症検査事業

人吉保健所において、特定感染症検査(匿名・無料)を実施しています。検査を受けるには電話による事前の予約が必要です。

【日時】毎月第1及び第3火曜日
9時~11時

【検査方法】採血

【検査可能項目】

HIV抗体、性感染症(梅毒)、ウイルス性肝炎検査(B型・C型)、HTLV-1抗体

☎ 人吉保健所保健予防課
(22)3107(代表)

※平日(8時30分~17時まで)

1月のこころの 健康相談(要予約)

不安やストレスに関する悩み、精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安や心配ごとを相談いただけます。精神科医師が相談に応じます。

【実施日】1月8日(木)・23日(金)

【時間】14時~15時

【場所】人吉保健所

(球磨地域振興局2階)

☎ 人吉保健所(22)3107

お知らせ



全般



相談



募集

農業者年金のお知らせ

「農業者年金」は、農家のことを知り尽くした農家のための年金制度です。

■農家に最適な6の特徴

- ①農業者なら広く加入できる
- ②積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い
- ③通常加入の場合、保険料の額は自由に決められる(月額20,000円~67,000円)
- ④終身年金に加え、80歳前に亡くなった場合は死亡一時金がある
- ⑤税制面の優遇措置が大きい
- ⑥一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助がある

■制度改正でさらに便利に!

- ①若い農業者が加入しやすいよう保険料が引き下げられます
 - ②農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります
 - ・農業者老齢年金…
65歳以上75歳未満
 - ・特例付加年金…
65歳以上(年齢上限なし)
 - ③農業者年金の加入可能年齢が引き上げられます
- ※農業者年金の詳しい内容や加入の申し込みは、最寄りの農業委員会またはJAにお問合せ下さい。

☎ 農業委員会事務局(23)3613

1月村税納期限

2月2日(月)

- ・ 固定資産税 第4期
- ・ 国民健康保険税 第10期

※口座振替日は1月26日(月)です。

年金相談所(事前予約制)のご案内

八代年金事務所では出張による年金相談を実施していますので、ぜひご利用ください。

■人吉市役所

【日程】1月5日(月)・19日(月)・26日(月)

【時間】9時30分～17時
(12時～13時を除く)

■錦町総合福祉センター

1月14日(水)・28日(水)

【時間】9時～17時(12時～13時を除く)

■多良木町多目的研修センター

1月7日(水)・21日(水)

【時間】9時～17時(12時～13時を除く)

予約制です。事前に八代年金事務所までご連絡ください。(基礎年金番号、相談者及び配偶者氏名、電話番号、相談内容を確認します)

☎八代年金事務所 お客様相談室
0965(35)6123

令和7年12月1日付 山江村役場職員人事異動

※新職名(旧職名)氏名

※兼務辞令は除く

企画調整課

商工観光係長(総務課行財政係長 兼 庶務係事務取扱)

岩元 由紀恵

税務課

税務係主事(建設課上下水道係主事)

椎屋 大地

国税に関するご質問・ ご相談は国税庁ホーム ページで解決!

チャットボット(ふたば)に質問する⇒年末調整、所得税の確定申告、消費税の確定申告・インボイス制度のご相談に対応しています。



タックスアンサーを利用する⇒よくある税の質問に対する一般的な回答を調べることができます。



☎国税相談専用ダイヤル
0570(00)5901(ナビダイヤル)

偽サイトにおける取引に よるトラブルに注意!

公式の通販サイトを装った偽サイトによるトラブルが全国のセンターに寄せられています。カード情報を盗まれたり、代金を払ったのに商品が届かない、代引きで頼んだものと違う商品が届くなどのケースがあります。不自然な日本語や連絡先の記載がないサイトには注意が必要です。少しでも不安を感じたら購入を控えましょう。お困りの際は下記までご相談ください。

☎健康福祉課(23)3978

☎熊本県消費生活センター
096(383)0999

心配ごと・無料法律相談 会のお知らせ

相談会は月1回開催しており、弁護士や司法書士が相談を受けます。また、臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。

人吉球磨地域にお住まいの方はどなたでも参加できますので、お気軽にご相談下さい。

ご相談をされる際は、下記の問い合わせ先にご予約をお願いいたします。予約をしていなくても相談はできますが、予約をされた方が優先されます。

【日時】1月28日(水)13時～15時

【場所】あさぎり町商工コミュニティセンター「ポッポー館」

【相談内容】借金や相続、土地家屋問題などの日常生活に関わる心配ごと

【相談料】無料

☎あさぎり町 商工観光課
(45)7200

募

令和7年度人吉下球磨 消防組合職員の採用 試験実施

【試験日】1月18日(日)

【受付締切日】1月6日(火)必着
(土・日・祝日を除く)

☎人吉下球磨消防組合総務課
(22)5241

※採用試験の詳細は、ホームページをご確認下さい。



『くまもと県南フードバレー豪雨復興支援感謝キャンペーン』を開催中! (R8.2末迄)

令和2年7月豪雨災害で被災された県南地域の事業者を応援するとともに、これまでの多大な支援に感謝を込めて「くまもと県南フード市場」Yahoo!ショッピング店において、全商品を対象に「20%割引と送料無料」による豪雨復興支援感謝キャンペーンを開催しています。

問合せ

くまもと県南フードバレー
推進協議会 ☎0965(52)1020



やまへの地名探訪32

照岳(照角)

万江小学校の後方に照岳があります。標高506.3mで「照嶽、照岳、照角」と表記されている山です。球磨郡は周囲を深い山に囲まれていて、古くから他国との交通は山を越えなければなりませんでした。

「庵室越え」「殿さん道」「照角越え」などと呼ばれ、坂本、八代方面へ尾根道を通って行くルートがあります。照岳は人吉馬草野から入って最初の難関場所(峠続きの傾斜急なる山)です。江戸時代の中ごろ球磨川が船で通れるまでは相良の殿様が八代方面に行かれるときの重要な山岳道路でした。

相良家2代頼親公は閑居して(万江照角山へ御居住)し、庵を構えて隠居生活に入りました。観仙庵と名付けた処を「照角山、後に庵室山と名づく」とあります。

明治10年の西南の役では西郷軍(薩軍)と官軍・屯田兵の激戦地の場所でもありました。



「山田少将(官軍の指揮官)は照嶽道に在って全軍を督せり」(薩南血涙史)とあるように官軍薩軍が交互して照角山を境に戦いました。照角台場跡もあります。

現在は、村指定の史跡として、また相良氏関連古道として日本遺産の構成文化財の一つにもなっています。

照角は古来より幾度となく歴史の舞台となった由緒ある山です。

(山江の地名と歴史サークル)

地産地消推進便り — 学校給食食材の自給率 —

給食で使用した全数量を100とし、食品成分表に基づき分類し地場産率を計算しています。

総使用量……… 実際給食で食べられた数量
総仕入数量…… 給食製造のために仕入れられた数量
山江産数量…… 総仕入れ数量の内、山江村産農産物の数量

※総使用量は可食部だけの数量であるため、総仕入数量とは必ずしも一致しません。
※11月は以前真空調理加工冷凍保存していた村内産食材の使用量が含まれています。

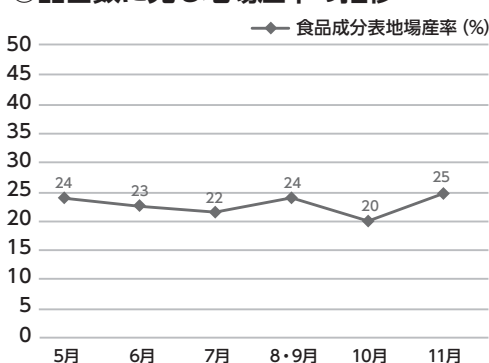
◎11月 作物ごとの使用量(kg)

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
1 穀類	500.8	米	380.0	380.0
		モチ米	9.0	9.0
		米粉	2.0	0.0
		モチ麦	21.2	12.2
2 いも及びでんぷん類	139.8	サトイモ	47.4	20.7
		ジャガイモ	16.0	0.0
		サツマイモ	42.9	42.9
		コンニャク	14.0	0.0
3 砂糖及び甘味類	15.1			
4 豆類	90.7	ダイズ	7.8	0.0
		アズキ	2.2	0.0
5 種実類	4.4			
6 野菜類	581.9	カボチャ	27.9	15.3
		キャベツ	74.3	74.3
		キュウリ	45.1	0.0
		ゴボウ	21.2	0.0
		ダイコン	55.4	55.4
		タケノコ	8.7	8.7
		タマネギ	87.2	0.0
		ネギ	18.0	18.0
		ニンジン	82.5	0.0
		ゼンマイ	0.7	0.7
		ハクサイ	46.8	46.8
		トマト	9.6	0.0
		モヤシ	34.1	0.0
		ニンニク	0.2	0.2
		ホウレンソウ	24.0	0.0
		コマツナ	4.9	0.0

※村内小中学校の給食で使用された全品目を集計しています

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
6 野菜類	581.9	葉ダイコン	5.1	5.1
		レタス	3.6	0.0
		ショウガ	2.6	2.6
		エダマメ	1.5	0.0
		ブロッコリー	7.0	0.0
		インゲン	4.5	0.0
		レンコン	15.1	0.0
7 果実類	45.0	ユズ	10.8	10.8
		レモン	1.1	1.1
		カボス	1.3	1.3
		リンゴ	14.1	0.0
		キウイ	10.0	10.0
		ユズジャム	1.5	1.5
		梅干し	1.1	1.1
8 きのこと類	34.9	シイタケ	4.5	4.5
		干しシイタケ	1.8	0.3
		キクラゲ	0.7	0.7
9 藻類	1.9			
10 魚介類	131.0	ヤマメ	29.9	29.9
11 肉類	160.6			
12 卵類	18.0	鶏卵	18.6	0.0
13 乳類	1427.3			
14 油脂類	19.6			
15 菓子類	0.0			
16 し好飲料類	0.0			
17 調味料及び香辛料類	90.8			
18 調理加工食品類	28.4			
合計	3290.2		1217.9	753.1

◎品目数に見る地場産率の推移



※地場産率の算定は、当該月に納品された山江村産の品目数を、全品目数で割り戻して算出しております。

村では、山江産の食材を地域内で利用する取り組みをすすめています。その一環として学校給食食材の地産地消を推進しています。

少量でも結構ですので、家庭で栽培されている野菜など提供いただける生産者の方を随時募集しておりますので、ご協力いただける場合は、ご連絡ください。

問合せ 産業振興課 農政係 ☎ (23) 3113

むらの動き (11/1 ~ 11/30 受付分)

あかちゃんごたんじょう

黒田 琉衣さん (直大・瑞季) (11/19)

おくやみ申し上げます

小崎 スエ子さん (第12区) (11/19)

秋丸 信穂さん (第2区) (11/22)

香典返し

吉村 哲男 様 小崎 健二 様

人口と世帯 -Population-

11月30日現在(前月比)

人口 3,104 人 (+ 5)

男 1,456 人 (+ 4)

女 1,648 人 (+ 1)

世帯 1,189 世帯 (- 1)

主な電話番号 -Telephone-

総務課.....23-3111 ※

企画調整課.....23-3112 ※

産業振興課.....23-3113 ※

税務課.....23-5692 ※

健康福祉課 (福祉・戸籍).....23-3978 ※

健康福祉課 (保健衛生).....24-1700 ※

地域包括支援センター.....23-2232 ※

建設課.....23-6449 ※

教育委員会.....23-3604 ※

会計室.....23-3293 ※

議会事務局.....23-3401 ※

農業委員会事務局.....23-3613

歴史民俗資料館.....23-3665

子ども子育て相談室.....35-6650

FAX (代表).....24-5669

●※印は域内電話と共通番号になります

●人吉市、球磨郡の市外局番は0966です。誌面では省略しています。



つばやき

去年も気づけばあっというまでしたね。一年の速さに驚くばかりです。振り返ると楽しい出来事も多く、同時に健康と向き合う年でもありました。まだまだ元気なつもりでも、年齢とともに心身の変化はあるものですね。だからこそ、何気ない毎日が特別だと改めて感じています。今年は午年。風を切って駆ける馬のように、無理なく一歩ずつ、跳ねるような飛躍の年にしたいですね。(A.T)



エコやごみに対する情報をお伝えする

エコ得情報局

(単位:kg)

年(令和)	6	7	6	7	6	7
月	9月		10月		11月	
一般廃棄物	可燃物	53,740	45,520	42,360	49,030	50,430
	不燃物	2,450	1,580	2,700	2,860	3,390
	粗大物	980	560	490	1,140	1,460
	有害物	6	0	0	0	0
	計	57,176	47,660	45,550	53,030	55,280
資源物	5,260	6,250	5,720	5,320	5,290	5,100

※搬入量については、村の収集のほか、事業所及び一般家庭からの直接搬入分も含まれます。

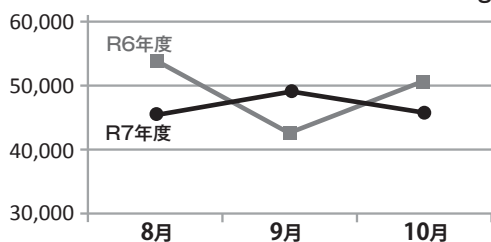
○ごみ袋には必ず氏名を記入してください。

○正しい分別でごみの減量を心がけましょう。

○可燃ごみの袋は、中のごみが飛散しないように、持ち手部分もしっかりと結びましょう。

○指定された収集日に出しましょう。収集日の前日または収集日の午前8時までに出してください。

山江村の1か月あたりの可燃ごみ排出推移 (kg)



山江村民
一人あたり
のごみ排出量

令和7年11月

約 **15.8 kg**

前月比
-1.3kg

村内で多発、 ごみの不法投棄は犯罪です!!

村内でごみの不法投棄が発生しています。

家庭から出る一般ごみから洗濯機などの家電製品が河川や人通りの少ない道端に放置されている状況です。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」とされており、悪質な場合は罰金や懲役刑が科せられるなど、不法投棄はれっきとした犯罪です。

村民の皆さまにおかれましては、不法投棄を見つけた、投棄する現場を目撃した場合は、すぐに役場健康福祉課もしくは警察まで連絡をお願いします。

山江村の環境、景観美化を推進するためにも、不法投棄の撲滅を目指しましょう!



問合せ 健康福祉課 ☎ (24) 1700

令和8年度会計年度任用職員募集

採用予定日 令和8年4月1日

応募方法 持参・郵送(封筒の表に「会計年度任用職員申込」と朱書きしてください。)

応募書類 「会計年度任用職員申込書兼履歴書」「エントリーシート」
「またその他個別に指定のあった書類」
＜申込用紙が必要な方＞
・総務課窓口に取りにきて頂く ・郵送による請求
・山江村ホームページからダウンロード

選考方法 「書類審査」
※新規申込の方、応募番号ごとに複数の申込があった場合「面接試験」を実施いたします。

受付期間 令和8年1月9日(金)から令和8年2月6日(金)

その他 募集職種・人数等の詳しい内容につきましては回覧または山江村ホームページをご覧ください。

申込み・問合せ先 山江村役場総務課 ☎(23)3111
〒868-8502 球磨郡山江村大字山田甲1356番地の1

今月の1枚



1分館1スポーツ

11月23日に山江中学校グラウンドで1分館1スポーツの取り組みとして、グラウンドゴルフ大会が行われました。当日は雲ひとつない青空にめぐまれて、子どもから高齢者まで参加し、爽やかなひと時を過ごす事ができて皆さん大喜びでした。

日頃は子どもたちと高齢者が交流する機会がないので、このような機会を企画して交流の場を広げていくことはとても大事なことだと思います。

情報提供者：7区情報化推進員

村内のおもしろスポットや家族の写真など、あなたの一枚を広報やまえに掲載しませんか。皆様からのお便りをお待ちしております。
連絡先 企画調整課企画調整係
☎(23)3112
✉ yamae-koho@vill.yamae.lg.jp

厚揚げと大根の味噌煮

にこにこ食堂

材料/分量 (4人分)

厚揚げ 160g
大根 140g
しめじ 60g
ごま油 小さじ1(4g)

味噌 .. 大さじ1(18g)
砂糖 小さじ2(6g)
A 濃口しょうゆ 小さじ1(6g)
水 100ml



作り方

- ① 大根は皮をむいて1.5cm幅のいちょう切りにする。しめじは石づきを落として、手でほぐす。厚揚げは熱湯をかけて油抜きし、縦半分に切って大根と同じ厚さに切る。
- ② 鍋にお湯を沸かし、大根をゆでる。大根が煮えたらザルにあげ、水気をしっかりと切る。
- ③ フライパンにごま油を中火で熱し、厚揚げを焼く。こんがり焼き色がついたら別皿に引き上げ、同じフライパンで大根を炒める。大根にも焼き目がついたら厚揚げを戻す。
- ④ 3にしめじとAの調味料を加えて、ひと煮立ちさせる。煮立ったら、蓋をして弱火で5分ほど煮る。
- ⑤ 時間になったら蓋を取り、中火で汁気がなくなるまで煮詰めたら出来上がり。